

RICOH



RICOH MP W6700_{SP}

使用説明書
〈PostScript 3〉

目次

1. PostScript 3 とは

PostScript 3 使用上のご注意.....	3
PostScript 3 ドライバーでできること.....	5

2. Windows で使う

Windows で印刷するための準備.....	7
よく使う設定.....	8
よく使う設定に登録する.....	8
よく使う設定の内容をファイルとして保存する.....	8
よく使う設定を削除する.....	9

3. Macintosh で使う

Macintosh で印刷するための準備.....	11
用紙の設定と印刷の設定.....	12
用紙の設定を表示する.....	12
印刷の設定を表示する.....	12
印刷の設定項目.....	13
印刷する.....	17
印刷品質を調整して印刷する.....	17
特殊な用紙に印刷する.....	17
不定形サイズ of 用紙に印刷する (カスタム用紙サイズ)	18
シンクロカットで印刷する.....	18
部単位で印刷する (ソート)	19
蓄積文書を印刷する.....	19

4. 付録

困ったときには.....	25
バナーページ印刷時のご注意.....	27
PS 情報リストを印刷する.....	28
PS 情報リストの見かた.....	28



1. PostScript 3 とは

PostScript 3 は、アドビシステムズ社が開発したページ記述言語です。

PostScript 3 を使用すると、プリンターはパソコンから送られるこのページ記述言語による印刷指示を受け取って解釈し、適切に印刷できるようになります。

PostScript 3 は Windows および Macintosh のどちらの環境でも使用できます。

1

PostScript 3 使用上のご注意

メモリーについて

- 容量の大きなデータや複雑なデータを印刷した場合、本機のメモリー容量が不足して、動作が不安定になったり印刷できなくなったりすることがあります。このようなときは、送信データを減らしたり、送信データの解像度を低く設定してください。

フォントについて

- Type1 フォントは Adobe Type1 font format(1.1)に準拠しています。ただし、アウトラインが自己干渉するようにデザインされた文字は、正しく印刷されないことがあります。
- ヒント情報を持たない文字をアプリケーションからダウンロードして利用する場合、拡大、縮小などによって文字が途切れて印刷される場合があります。
- 本機の PostScript 3 に搭載されている和文フォントは、「平成角ゴシック W5」および「平成明朝 W3」です。Mac OS X 標準フォントをプリンターフォントに代替するときは、以下の表を参考に指定してください。

Mac OS X 標準フォント	プリンターフォント
Osaka	平成角ゴシック W5
Osaka 等幅	平成角ゴシック W5
平成角ゴシック	平成角ゴシック W5
平成明朝	平成明朝 W3
ヒラギノ角ゴシック	平成角ゴシック W5
ヒラギノ丸ゴシック	平成角ゴシック W5
ヒラギノ明朝	平成明朝 W3

- 和文フォントのオプションとして、JIS2004 対応フォントの 2 書体（HG 明朝 L、HG ゴシック B）を用意しています。

その他

- アプリケーションによっては、PostScript ドライバーを使用するとプレビューどおりに出力できないものがあります。

- 奇数ページで終わる印刷データで両面印刷を指定した場合、PostScript ドライバーとアプリケーションとの組み合わせによっては、自動的に白紙ページが追加される場合があります。自動的に追加される白紙ページは、モノクロ 1 ページとしてカウントされます。
- 細線を印刷する場合、線が思いどおりに描画されないことがあります。また、線の太さや色合いにばらつきが生じることがあります。

エミュレーションカードについて

本機で PostScript 3 を使用するには、拡張エミュレーションの取り付けが必要です。エミュレーションの SD カードの取り付けについては、サービス実施店にご相談ください。

PostScript 3 ドライバーでできること

PostScript 3 プリンタードライバーは、さまざまな用途に合わせて印刷することができます。ここでは主な機能について説明します。

特殊な用紙に印刷する

厚紙や特殊紙など、普通紙/再生紙以外の用紙にも印刷できます。

不定形サイズの用紙に印刷する

用紙のサイズを指定して不定形の用紙に印刷できます。よく使う用紙サイズはドライバーに登録できます。

複数のページを集約して印刷する

複数のページを縮小して 1 ページにまとめて印刷できます。

画像の向きを変えて印刷する

向きのある用紙に印刷する場合は、用紙の向きに合わせて画像を 180 度回転させて印刷できます。また、画像を左右反転させて印刷することもできます。

部単位で印刷する（ソート）

会議資料など複数部数の印刷をする場合、ページ順に仕分けして印刷できます。

バナーページを印刷する

指定した給紙トレイからバナーページを印刷します。ジョブが印刷される前にバナーページを挿入することで、文書の取り違いを防止します。バナーページにはパソコンのログインユーザー名、ジョブ名、ホスト名、印刷日時が印刷されます。

バナーページ印刷の制約事項については、P.27 「バナーページ印刷時のご注意」を参照してください。

印刷品質を調整して印刷する

ディザリングの処理方法や解像度の設定など、各設定を変更することによって印刷の仕上がりを調整できます。

- ディザパターンを変更する

ディザとは物理的に再現できない色や濃淡を、細かいドット（点）の集まりとして擬似的に表現する技術のことです。ディザパターンは擬似的な表現を行うためのドットを作り出す元となるデータのことで、このデータを変えることにより、疑似表現の特性を変えることができます。実際に印刷する画像に合ったパターンを選択できます。

- 曲線を滑らかに印刷する

イメージスムージング処理によって、ギザギザした曲線を滑らかにして印刷できます。

文書を蓄積して印刷する

本機のハードディスクに印刷ジョブを蓄積して、あとから操作部や Web Image Monitor で印刷できます。最初に一部だけ印刷して仕上がりを確認できる「試し印刷」や、パスワードによって文書の閲覧を制限できる「機密印刷」などがあります。

スタンプ印字を使って印刷する

作成した文書にスタンプ印字を入れて印刷できます。オリジナルのスタンプ印字の作成や既存のスタンプ印字を編集することができます。

トナーを節約して印刷する

以下の設定、印刷方法によってトナーを節約できます。

- トナーセーブモードを有効に設定します。

↓ 補足

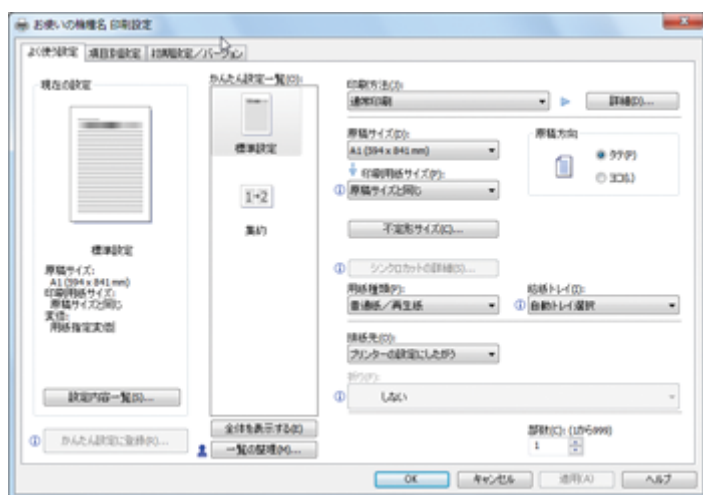
- Windows でお使いの場合、印刷方法や印刷設定について詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- Windows でお使いの場合、ヘルプの表示方法については、『プリンター』「ヘルプを表示する」を参照してください。
- Macintosh でお使いの場合、印刷方法や印刷設定について詳しくは、P.11「Macintoshで使う」を参照してください。

2. Windows で使う

Windows で印刷するための準備

1. 本機に同梱の CD-ROM から、プリンタードライバーをインストールします。
2. 追加したオプション機器の設定と給紙部の用紙サイズ、用紙方向を設定します。
3. プリンタードライバーの設定画面を表示し、印刷の詳細を設定します。

2



↓ 補足

- Windows の機能および操作については、Windows のヘルプを参照してください。
- プリンタードライバーのインストール手順やオプションの設定については、『ドライバーインストールガイド』「プリンタードライバーをインストールする」を参照してください。
- プリンタードライバーのプロパティ画面と印刷設定画面の開き方については、『プリンター』「プリンタードライバーの設定画面を開く」を参照してください。

よく使う設定

よく使う設定とは、印刷のときに指定するさまざまな設定内容を、「よく使う設定」として登録できる機能です。次の印刷からは、登録した設定を指定するだけで、登録した設定が適用されます。

↓ 補足

- 詳しい設定内容や項目については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- ヘルプの表示については、『プリンター』『ヘルプを表示する』を参照してください。
- プリンタードライバーの印刷設定画面の開き方については、『プリンター』『印刷設定画面を開く』を参照してください。

よく使う設定に登録する

1. プリンタードライバーの印刷設定画面を開きます。
2. [よく使う設定] タブをクリックし、登録のベースとなるよく使う設定を選択します。
3. 設定を変更します。必要に応じて、[項目別設定] タブの設定も変更できます。
次の設定は登録されません：ユーザー ID、ファイル名、パスワード、ユーザーコード、スタンプ印字の設定（「スタンプ印字を使用」の指定と「スタンプ印字名」の選択を除く）
4. [かんたん設定に登録...] をクリックします。
5. 登録する設定の名称とコメントを入力します。
6. [OK] をクリックしてダイアログを閉じます。

よく使う設定の内容をファイルとして保存する

1. プリンタードライバーの印刷設定画面を開きます。
2. [よく使う設定] タブをクリックします。
3. [一覧の整理...] をクリックします。
4. [かんたん設定一覧:] から保存したい設定を選択し、[設定の保存...] をクリックします。
5. ファイル名を入力し、[保存] をクリックします。
設定ファイルの拡張子は「.json」になります。

6. [OK] をクリックしてダイアログを閉じます。

よく使う設定を削除する

1. プリンタードライバの印刷設定画面を開きます。
2. [よく使う設定] タブをクリックします。
3. [一覧の整理...] をクリックします。
4. [かんたん設定一覧:] から削除したい設定を選択し、[削除] をクリックします。
あらかじめ登録されているよく使う設定は削除できません。
5. 確認のメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。
6. [OK] をクリックしてダイアログを閉じます。

3. Macintosh で使う

Macintosh で印刷するための準備

1. 本機に同梱の CD-ROM から、必要なプリンタードライバーおよびファイルをインストールします。
2. プリンタードライバーでオプションを設定します。
3. 用紙サイズや印刷枚数、プリンターの機能など、印刷の詳細を設定します。

3



↓ 補足

- Macintosh の機能および操作については、Macintosh のヘルプを参照してください。
- プリンタードライバーのインストール手順やオプションの設定については、『ドライバーインストールガイド』「Mac OS X にプリンタードライバーをインストールする」を参照してください。

用紙の設定と印刷の設定

用紙に関する設定、印刷に関する設定を行うためのダイアログを表示する方法を説明します。

本書では、Mac OS X 10.6 を例に説明しています。

用紙の設定を表示する

3

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [ファイル] メニューから [ページ設定] をクリックします。
3. [対象プリンタ:] でお使いの機種を選択します。
4. 用紙サイズや用紙の向きを設定します。



5. 設定が完了したら [OK] をクリックします。

↓ 補足

- 用紙設定のダイアログは、使用するアプリケーションによって異なります。設定内容については Macintosh の使用説明書またはヘルプを参照してください。
- 「(フル)」付きの用紙を選択できる機種の場合、余白なしの用紙サイズで印刷できます。ただし、機器の設定によっては、実際の印刷結果に余白が入る場合があります。

印刷の設定を表示する

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [ファイル] メニューから [プリント] をクリックします。

3. [プリンタ:] でお使いの機種を選択します。



4. 印刷する場合は[プリント]をクリックします。

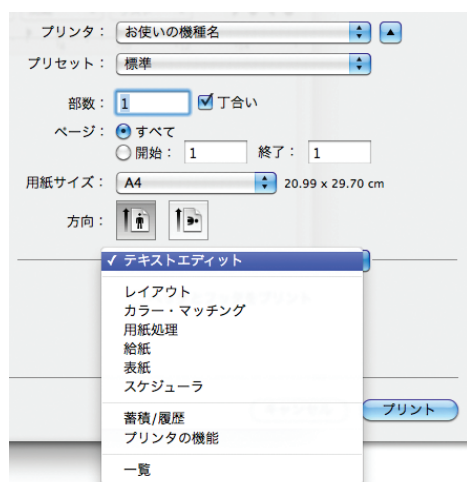
↓ 補足

- 印刷設定のダイアログは、お使いの機種や使用するアプリケーションによって異なります。印刷に関する一般的な機能については、Macintosh の使用説明書またはヘルプを参照してください。

3

印刷の設定項目

印刷で設定するカテゴリーを、ポップアップメニューから選択します。



機器固有の機能を使って印刷する場合は、主に以下のカテゴリーで設定値を変更します。

- ・[レイアウト]: 集約印刷の設定をします。
- ・[蓄積/履歴]: 蓄積文書印刷の設定をします。詳しくは、P.19「蓄積文書を印刷する」を参照してください。
- ・[プリンタの機能]: 機器固有の設定項目が集約されています。

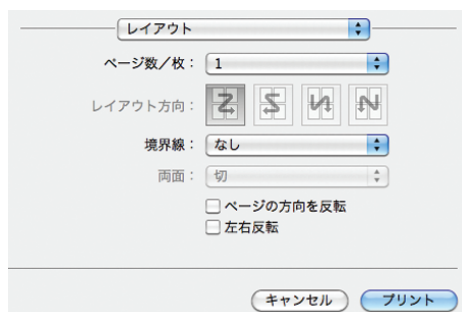
ここでは、[レイアウト]、[プリンタの機能] について説明します。

↓ 補足

- 印刷に関する一般的な機能や設定内容については、Macintosh の使用説明書またはヘルプを参照してください。
- [給紙] または [給紙方法] の設定が「自動選択」の場合、ドライバーで指定した用紙サイズが機器にセットされていないときは、機器側の設定に従って印刷されます。

レイアウト

ポップアップメニューで [レイアウト] を選択すると表示されます。



1. ページ数/枚：

1 枚の用紙に何ページ分のデータを印刷するか指定し、複数ページ印刷するときのレイアウトを指定します。

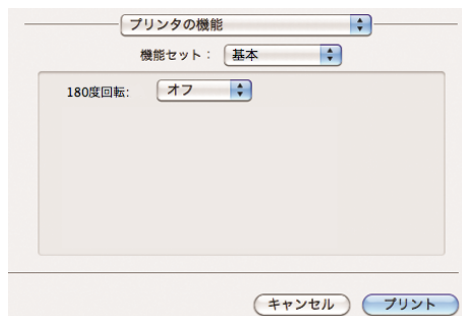
2. 境界線：

集約したページを仕切る線を印刷します。

プリンタの機能

ポップアップメニューで [プリンタの機能] を選択すると表示されます。

[機能セット：] を切り替えることで、機能メニューが切り替わります。



1. 180 度回転：

画像を 180 度回転させて印刷するかどうか設定します。

- 「オフ」：180 度回転しません。

- 「オン」：180 度回転します。

2. 用紙の種類：

用紙の種類を選択します。

3. 排出方法：

印刷した用紙を排出するトレイを指定します。

4. バナーページ印刷：

バナーページ印刷を有効にした場合、印刷ジョブの最初にユーザー名、ジョブの印刷日時、ホスト名、ジョブ名が印刷されます。

5. バナーページの給紙方法：

給紙トレイを指定します。

6. バナーページの用紙種類：

使用する用紙の種類を指定します。

7. Orientation 設定：

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。データが意図せず回転して出力される場合などは、この設定でデータの原稿方向を指定して印刷してください。

8. ソート方式：

印刷した用紙のソート方式を選択します。

9. 折り方設定：

印刷した用紙の折り方を指定します。

10. 印字モード：

トナーを節約して印刷する、トナーセーブモードを有効にできます。

11. イメージスムージング：

イメージスムージングの設定を選択します。

- 「オフ」：イメージスムージングを行いません。
- 「オン」：すべての画像にイメージスムージング処理を行います。
- 「自動」：機器のサポート解像度の、25%以下の解像度を持っている画像に対して、自動的にイメージスムージング処理を行います。
- 「90ppi～300ppi 未満」：選択した解像度（ピクセル/インチ）以下の画像に対して、イメージスムージング処理を行います。

「自動」を選択した場合は、印刷処理時間が長くなる場合があります。

マスクイメージにこの機能を適応する場合は、思うような印刷結果が得られない場合があります。

12. 画像モード：

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- 「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- 「写真」：写真に適したディザパターンを適用します。
- 「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。

- 「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。
- 「色抜け・かすれ低減」：グラフィックに適したディザパターンを適用します。

13. フォント：

フォントを指定します。

印刷する

↓ 補足

- アプリケーションによっては印刷の設定が異なります。異なる場合の設定については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。
- Mac OS X の印刷手順は OS のバージョンによって異なる場合があります。本書では Mac OS X 10.6 を例に説明しています。

印刷品質を調整して印刷する

3

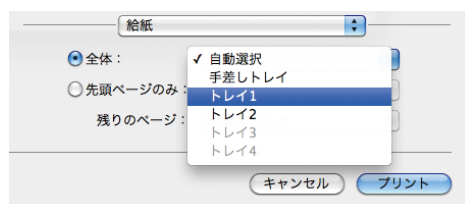
1. 印刷するファイルを開きます。
2. [ファイル] メニューから [プリント] をクリックします。
3. ポップアップメニューから [プリンタの機能] をクリックします。
4. 設定する項目の設定値を変更します。
5. 印刷を実行します。

↓ 補足

- 各調整項目については、P.14 「プリンタの機能」を参照してください。

特殊な用紙に印刷する

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [ファイル] メニューから [プリント] をクリックします。
3. ポップアップメニューから [給紙] または [給紙方法] をクリックします。
4. 給紙先を設定します。



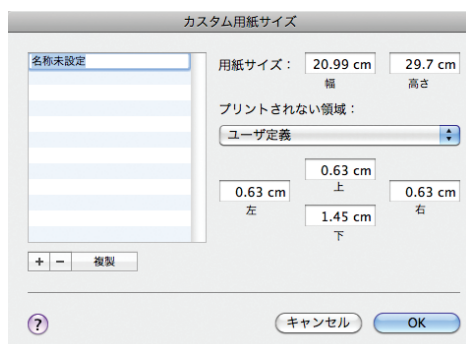
5. ポップアップメニューから [プリンタの機能] をクリックします。
6. [機能セット] から [用紙] を選択します。
[機能セット] の項目名は Mac OS のバージョンによって異なります。
7. [用紙の種類:] で使用する用紙の種類を設定します。

8. 印刷を実行します。

不定形サイズの下紙に印刷する（カスタム下紙サイズ）

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [ファイル] メニューから [プリント] をクリックします。
3. [用紙サイズ:] から [カスタムサイズを管理] または [カスタム用紙サイズ] を選択します。
4. [+] または [新規] をクリックし、カスタム用紙サイズの登録名を入力します。

既存の設定を変更する場合は、登録名をクリックします。



5. [ページサイズ:] または [用紙サイズ:] に、任意のサイズを入力します。
6. 用紙の四辺から余白となる数値を入力します。

通常は、[プリントされない領域:] または [プリンタの余白:] のポップアップメニューから、お使いの機種を選択します。お使いの機種の設定値が反映されます。

7. [OK] をクリックします。
8. 印刷を実行します。

↓ 補足

- カスタム用紙サイズは複数登録できます。
- カスタム用紙サイズで印刷したときは、用紙サイズの計算誤差により、用紙サイズのミスマッチが発生する場合があります。

シンクロカットで印刷する

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [ファイル] メニューから [プリント] をクリックします。

3. ポップアップメニューから [シンクロカット] をクリックします。
4. [シンクロカット] をクリックし、設定する項目の設定値を変更します。
5. 印刷を実行します。

部単位で印刷する（ソート）

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [ファイル] メニューから [プリント] をクリックします。
3. 部数を設定し、[丁合い] をクリックします。
4. 印刷を実行します。

↓ 補足

- ソートする場合は、アプリケーション側の部単位のチェックを外してください。

蓄積文書を印刷する

本機に蓄積する文書の印刷方法を説明します。

★ 重要

- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションでは、この機能は使用できません。

試し印刷

複数部数印刷するときなど、最初に 1 部だけ印刷し、その結果を確認したあとに操作部を使用して残り部数を印刷できます。いったん本機にデータを蓄積し、操作部を使用して蓄積したデータを印刷できます。内容や印刷の指定を間違えたときなどに大量のミスプリントを防止できます。

詳しくは、P.20 「試し印刷」を参照してください。

機密印刷

ネットワークでプリンターを共有しているとき、他人に見られたくない文書を印刷する場合などに有効な機能です。機密印刷を使用すると、本機の操作部からパスワードを入力しないと印刷できなくなるので、他人に見られる心配がありません。

詳しくは、P.20 「機密印刷」を参照してください。

保留印刷

本機に文書を一時的に蓄積し、必要に応じて印刷できます。複数の文書をまとめて印刷するときなどに有効です。また、文書の印刷時刻を指定できます。指定した時刻になると、自動的に印刷されます。

詳しくは、P.21 「保留印刷」を参照してください。

保存文書

本機に文書を蓄積し、必要に応じて印刷できます。印刷終了後も文書が消去されない
ので、繰り返し印刷するときなどに有効です。

詳しくは、P.22「プリンターに保存」または P.22「保存して印刷」を参照してく
ださい。

ドキュメントボックス

ドキュメントボックスを利用するとパソコンで作成した原稿を本機のハードディス
クに蓄積し、本機の操作だけで必要なときに必要な条件で印刷ができます。

詳しくは、P.23「ドキュメントボックス」を参照してください。

↓ 補足

- 操作部の操作については、『プリンター』『蓄積文書を印刷する』や『コピー/ドキュ
メントボックス』『ドキュメントボックス機能』を参照してください。
- 本機に蓄積できる文書数については、『プリンター』『蓄積文書を印刷する』を参照し
てください。

試し印刷

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部または Web Image Monitor から任意
の部数を設定して印刷できます。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [ファイル] メニューから [プリント] をクリックします。
3. ポップアップメニューから [蓄積/履歴] をクリックします。
4. [印刷方法:] を「試し印刷」に設定します。
5. [ユーザー ID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザー ID を入力しま
す。
6. 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。
まずデータが 1 部だけ印刷されます。
7. 機器の操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

機密印刷

パスワードを設定して印刷できます。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [ファイル] メニューから [プリント] をクリックします。
3. ポップアップメニューから [蓄積/履歴] をクリックします。

4. [印刷方法:] を「機密印刷」に設定します。
5. [ユーザー ID:] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザー ID を入力します。
6. [パスワード:] ボックスに、パスワードを入力します。
パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
7. 印刷を実行します。
ここでは印刷は行われず、印刷データは本機の内部に蓄積されます。
8. 機器の操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

保留印刷

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部または Web Image Monitor で印刷できます。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [ファイル] メニューから [プリント] をクリックします。
3. ポップアップメニューから [蓄積/履歴] をクリックします。
4. [印刷方法:] を「保留印刷」を設定します。
5. [ユーザー ID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザー ID を入力します。
蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定できます。
6. 文書の印刷時刻を指定する場合は、[印刷時刻を指定する] チェックボックスにチェックを付け、時刻を指定します。
指定できる印刷時刻は 24 時間制です。
7. 印刷を実行します。
ここでは印刷は行われず、印刷データは本機の内部に蓄積されます。
8. 機器の操作部で印刷を実行します。

↓ 補足

- 指定した印刷時刻と本機の内蔵タイマーとに数分の差しかないときは、すぐに印刷される場合があります。
- 本機の主電源がオフのときは、指定した時刻に文書は印刷されません。主電源をオンにしたときに、指定時刻を過ぎた文書を印刷するには、[プリンター初期設定] の [システム設定] タブにある [主電源 Off 時の未処理文書] を [主電源 On で印刷する] に設定してください。詳しくは、『プリンター』『システム設定』を参照してください。

プリンターに保存

印刷したい文書を機器に蓄積し、必要なときに操作部または Web Image Monitor で印刷できます。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [ファイル] メニューから [プリント] をクリックします。
3. ポップアップメニューから [蓄積/履歴] をクリックします。
4. [印刷方法:] を「プリンターに保存」に選択。
5. [ユーザー ID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザー ID を入力します。
蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定できます。
蓄積する文書に、半角数字 4～8 文字で任意のパスワードを設定できます。
6. 印刷を実行します。
ここでは印刷は行われず、印刷データは本機の内部に蓄積されます。
7. 機器の操作部で印刷を実行します。

保存して印刷

文書を印刷しながら同時に機器に蓄積し、必要なときに操作部または Web Image Monitor から印刷できます。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [ファイル] メニューから [プリント] をクリックします。
3. ポップアップメニューから [蓄積/履歴] をクリックします。
4. [印刷方法:] を「保存して印刷」に設定します。
5. [ユーザー ID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザー ID を入力します。
蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定できます。
蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定できます。
6. 印刷を実行します。
1 部目がすぐに印刷され、印刷データは本機の内部に蓄積されます。
7. 機器の操作部で印刷を実行します。

ドキュメントボックス

ドキュメントボックスとは、印刷したい文書などを機器の HDD に蓄積しておき、後から文書の組み合わせや加工の指定をして印刷する機能です。

ここでは、印刷データをパソコンからドキュメントボックスへ蓄積する方法を説明します。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [ファイル] メニューから [プリント] をクリックします。
3. ポップアップメニューから [蓄積/履歴] をクリックします。
4. [印刷方法:] を「ドキュメントボックス」に設定します。
5. [ユーザー ID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザー ID を入力します。

ここで入力したユーザー ID は、機器の操作部に「ユーザー名」として表示されます。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定できます。

蓄積する文書に、半角数字 4～8 文字以内で任意のパスワードを設定できます。

6. 印刷を実行します。

↓ 補足

- 操作部の操作については、『コピー/ドキュメントボックス』『ドキュメントボックス機能』を参照してください。

4. 付録

困ったときには

思いどおりに印刷できないときの対処方法を説明します。

Windows をお使いのとき

■ ネットワーク環境でデータを受信しているのに、印刷できない。

[デバイスの設定] タブの [ジョブの前に CTRL-D を送信] と [ジョブの後に CTRL-D を送信] で、それぞれ [いいえ] に設置してください。

Macintosh をお使いのとき

■ 印刷ダイアログが表示されるまでに時間がかかる。

Macintosh のシステム全体の処理速度により、印刷ダイアログの表示に時間がかかる場合があります。

■ G3/G4 Macintosh からスイッチングハブを経由して印刷したときに時間がかかる。

以下のように設定を変更してください。

- 本機とスイッチングハブの、イーサネットの通信速度を合わせてください。
- または、本機のイーサネットの通信速度を、「100Mbps 全二重固定」または「100Mbps 半二重固定」に設定してください。

イーサネット速度の設定方法については、『ネットワークの接続/システム初期設定』『インターフェース設定』を参照してください。

Windows、Macintosh をお使いのとき

■ 接続したオプションが印刷設定画面で選択できない。

オプションが正しく設定されているか確認してください。

Windows の場合：

1. プリンターのプロパティを開きます。
2. [オプション構成] タブをクリックします。
3. [オプション選択] グループで、接続しているオプションが正しく設定されているか確認します。
4. 設定を変更したときは、[適用] をクリックします。
5. [OK] をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

Macintosh の場合 (Mac OS X 10.6.x)：

1. システム環境設定を起動します。
2. [プリントとファクス] をクリックします。
3. お使いの機器を選択し、[オプションとサプライ] をクリックします。

4. [ドライバ] をクリックします。
5. 接続しているオプションが正しく設定されているか確認します。
6. 設定を変更したときは、[OK] をクリックします。
7. [プリントとファクス] ウィンドウを閉じます。

↓ 補足

- オプションの設定については、『ドライバーインストールガイド』「オプション構成や用紙の設定をする」、「オプション構成を設定する」を参照してください。

バナーページ印刷時のご注意

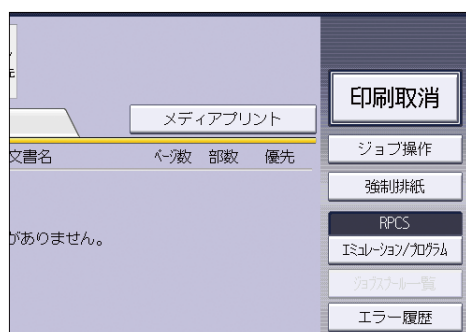
- 通常印刷を指定したときのみに有効です。蓄積文書の印刷には対応しておりません。
- バナーページに印刷されるジョブの印刷日時は、ジョブ履歴の日時と差異が発生する場合があります。また、エラーなどで印刷が中断され、再開までに時間が空いた場合も、バナーページに印刷されている印刷日時と実際の印刷日時に差異が発生する場合があります。
- 印刷を中止するときは、バナーページと印刷ジョブそれぞれに印刷中止の操作が必要です。
- 印刷後は、バナーページと印刷ジョブそれぞれのジョブ履歴が記録されます。
- 印刷の設定によっては、バナーページが印刷ジョブと異なる用紙サイズ、用紙種類で印刷されることがあります。
- 印刷の設定によっては、バナーページが印刷ジョブと異なる排紙先に印刷されることがあります。
- バナーページに印刷文字列に半角英数字以外が使用されていると、文字化けする場合があります。
- 使用するアプリケーションによっては、複数部数を印刷するときに、部数分のバナーページが印刷されることがあります。
- 使用するアプリケーションによっては、1つの印刷ジョブに向きやサイズの異なるページが混在する場合、向きやサイズが切り替わるたびにページの前にバナーページが挿入されることがあります。例えば、Microsoft Word for Mac をお使いの場合、原稿サイズが混在した文書、あるいは原稿方向が混在した文書を印刷すると、原稿サイズや方向が変わったところで印刷ジョブが分割され、分割されたジョブごとにバナーページが挿入されます。
- 使用するアプリケーションによっては、1つの印刷ジョブの中に複数のジョブがあると、ジョブごとにバナーページが挿入されることがあります。例えば、表計算ソフトをお使いの場合、1回の印刷で複数のシートを指定すると、複数の印刷ジョブに分割され、分割されたジョブごとにバナーページが挿入されることがあります。

PS 情報リストを印刷する

PS 情報リストを印刷すると、プリンターの設定と搭載されたフォントの一覧を確認できます。現在の設定とフォントの一覧を印刷する方法は以下のとおりです。

エミュレーションが PS3 になっていることを確認してから、操作してください。

1. 操作部左上の【ホーム】キーを押して、ホーム画面上の【プリンター】アイコンを押します。
2. 【エミュレーション/プログラム】を押します。



3. 【呼出】を押してエミュレーションを切り替えます。
4. 【PS3】を押して、【OK】を2回押します。
5. 【初期設定/カウンター】キーを押します。
6. 【プリンター初期設定】を押します。
7. 【テスト印刷】タブを押し、【PS 情報リスト】を押します。
PS 情報リストが印刷されます。
8. 【終了】を2回押します。

PS 情報リストの見かた

PS 情報リストに印刷される項目を示します。



PostScript のバージョン、PS ファームのバージョン、プリンター名、プリンターのタイプ、AppleTalk ゾーンが印刷されます。

プリンターの総 VM 容量、空き VM 容量、フォント HDD 容量、空き HDD 容量が印刷されます。

プリンターに搭載されたフォントの一覧が表示されます。

ジョブタイムアウト、ウェイトタイムアウト、印刷方向自動検知などの設定が印刷されます。

MEMO

MEMO

MEMO

